2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月5日

上場会社名　株式会社 カルラ　　上場取引所　東
コード番号　2789　URL http://www.re-marumatu.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井上　善行
問合せ先責任者　(役職名) 専務取締役　(氏名) 伊藤　真市　TEL 022-351-5888
四半期報告書提出予定日　2021年10月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績（2021年3月1日～2021年8月31日）

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	2,539	△1.9	△234	―	△24	―	△84	―
2021年2月期第2四半期	2,588	△36.4	△359	―	△341	―	△399	―

(注) 包括利益　2022年2月期第2四半期　△84百万円 (―%)　2021年2月期第2四半期　△399百万円 (―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	△14.05	―
2021年2月期第2四半期	△66.48	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	6,120	1,773	28.8
2021年2月期	5,718	1,856	32.3

(参考) 自己資本　2022年2月期第2四半期　1,760百万円　2021年2月期　1,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	―	0.00	―	0.00	0.00
2022年2月期	―	0.00			
2022年2月期(予想)			―	―	―

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

2022年2月期末の配当につきましては、未定とさせていただきます。

3. 2022年 2月期の連結業績予想（2021年 3月 1日～2022年 2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	―	―	―	―	―	―	―	―	―

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

新型コロナウィルス感染症拡大による影響により、現時点では適正且つ合理的な業績予想の判定が非常に困難な状態であり、2022年2月期の連結業績予想については未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期2Q	6,021,112 株	2021年2月期	6,021,112 株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	13,756 株	2021年2月期	13,756 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期2Q	6,007,356 株	2021年2月期2Q	6,007,356 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（追加情報） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウィルス感染症の拡大に対して、政府による度重なる緊急事態宣言の発令や地方自治体によるまん延防止等重点措置による不要不急の外出自粛要請、飲食店を中心とした休業あるいは営業時間短縮要請を断続的に行なっております。しかし、変異ウィルスの拡大等、事態は依然として予断を許さない状況が続いており、今後も感染症の収束が見通せないことから、厳しい経済環境が続くものと予想されます。

外食産業におきましても、感染症の拡大防止のため、行政の要請に基づく休業あるいは時間短縮を余儀なくされ、また、ソーシャルディスタンス確保のための客数減少等により大きな影響が出ております。さらに、テレワークや外出自粛を契機として、テイクアウトやデリバリーの需要は増加しているものの、中食との競合もあり、極めて厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、お客様、従業員の安全・安心の確保を最重点課題として位置づけ、従業員の検温、マスク着用、アルコール消毒・手洗い、飛沫感染防止、換気等を実施し、感染防止対策を徹底することで、お客様が安心して来店できる３密を避ける環境作りに取り組んでまいりました。

新型コロナウィルス感染症は未だ収束の目途がたっておらず、不透明な経営環境が続く可能性があることから、６月末に株式会社日本政策投資銀行及び、株式会社日本政策投資銀行と株式会社七十七銀行が共同出資するみやぎ地域価値協創投資事業有限責任組合による資本性劣後ローンによる資金調達、合計10億円の借入を実行しました。資本性劣後ローンによる債務は、金融機関における資産査定上、自己資本とみなされることにより、実質的な資本増強が得られ、財務の健全性を高めるという効果が得られます。また、今般の資本性劣後ローンは、新型コロナウィルスの影響を受けた期間の運転資金に充当されます。

７月においては、土用の丑の日に関連して「うな重弁当」の販売促進を全店でおこない、テイクアウト需要の拡充と取り込みを図りました。また、当社主力業態の「まるまつ」においては、８月にグランドメニューの改定を行ない、新規顧客の取り込みと持ち帰りに対する需要への対応と、年々高騰する食材に対して適正な値付けをおこなうことによる粗利率の向上を目指しました。

なお、当第２四半期連結累計期間において、新型コロナウィルス感染症に係る時短協力金等２億１百万円を「助成金収入」として営業外収益に計上しております。

これらの結果、７月までは徐々に客数の客足回復傾向が見られたものの、８月に入り新型コロナウィルス感染症の再拡大に伴う営業自粛要請が相次ぎ、当第２四半期連結累計期間の売上高は25億39百万円(前年同期比1.9%減)、営業損失は２億34百万円（前年同期は３億59百万円の営業損失)、経常損失は24百万円(前年同期は３億41百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は84百万円(前年同期は３億99百万円の四半期純損失)となりました。

今後につきましても、お客様が安心して店舗内でお食事をして頂けるよう感染防止の環境作りを徹底するとともに、弁当デリバリー事業を含めた外販事業に積極的に取り組み、売上高の確保と利益の獲得に向け邁進してまいります。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して４億１百万円増加し、61億20百万円となりました。

流動資産の合計は５億８百万円増加し、18億33百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加５億３百万円によるものであります。

固定資産の合計は１億６百万円減少し、42億86百万円となりました。これは主に建物及び構築物の減少43百万円と、繰延税金資産の減少36百万円によるものであります。

（負債）

負債総額は、前連結会計年度末と比較して４億84百万円増加し、43億46百万円となりました。これは主に長期借入金の増加５億43百万円によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末と比較して82百万円減少し、17億73百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少84百万円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、新型コロナウィルス感染症拡大に伴う営業自粛や休業が大きく影響しており、感染症の収束時期が見通せない現時点においては、論理的な業績予想の算定は困難であり、2022年２月期の業績予想は引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的な業績予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2021年２月28日)	当第２四半期連結会計期間 (2021年８月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	911,608	1,415,459
売掛金	69,625	61,589
商品及び製品	112,798	126,585
原材料及び貯蔵品	20,753	21,558
その他	210,666	208,402
流動資産合計	1,325,451	1,833,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,365,523	1,321,701
機械装置及び運搬具（純額）	25,079	28,981
工具、器具及び備品（純額）	102,551	95,437
土地	2,031,319	2,031,319
建設仮勘定	37,774	37,774
有形固定資産合計	3,562,248	3,515,213
無形固定資産	119,490	116,270
投資その他の資産		
投資有価証券	283	283
長期貸付金	86,310	71,295
敷金及び保証金	570,286	564,217
繰延税金資産	36,088	－
その他	39,128	36,429
貸倒引当金	△20,794	△16,931
投資その他の資産合計	711,302	655,294
固定資産合計	4,393,041	4,286,778
資産合計	5,718,493	6,120,374
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,659	127,835
1年内返済予定の長期借入金	1,103,606	971,082
未払法人税等	31,917	40,453
賞与引当金	19,995	20,963
ポイント引当金	14,926	14,146
資産除去債務	749	751
その他	267,824	294,191
流動負債合計	1,531,676	1,469,423
固定負債		
長期借入金	2,087,404	2,631,084
長期未払金	10,400	10,400
資産除去債務	148,101	149,086
その他	84,450	86,489
固定負債合計	2,330,355	2,877,060
負債合計	3,862,032	4,346,484

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2021年２月28日)	当第２四半期連結会計期間 (2021年８月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,238,984	1,238,984
資本剰余金	973,559	973,559
利益剰余金	△338,324	△422,743
自己株式	△29,615	△29,615
株主資本合計	1,844,604	1,760,185
新株予約権	7,697	9,384
非支配株主持分	4,158	4,320
純資産合計	1,856,460	1,773,890
負債純資産合計	5,718,493	6,120,374

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 2020年３月１日 至 2020年８月31日)	当第２四半期連結累計期間 (自 2021年３月１日 至 2021年８月31日)
売上高	2,588,460	2,539,966
売上原価	839,011	785,353
売上総利益	1,749,449	1,754,612
販売費及び一般管理費	2,109,024	1,989,454
営業損失(△)	△359,575	△234,841
営業外収益		
受取利息	2,499	804
協賛金収入	4,073	4,665
受取賃貸料	37,165	35,981
助成金収入	5,002	201,960
その他	8,864	9,480
営業外収益合計	57,605	252,891
営業外費用		
支払利息	6,524	10,307
賃貸費用	32,973	30,438
その他	331	1,686
営業外費用合計	39,830	42,432
経常損失(△)	△341,799	△24,382
特別利益		
固定資産売却益	―	449
特別利益合計	―	449
特別損失		
固定資産除却損	1,353	0
店舗閉鎖損失	18,258	8
減損損失	83,619	―
特別損失合計	103,231	8
税金等調整前四半期純損失(△)	△445,031	△23,940
法人税、住民税及び事業税	20,164	18,181
法人税等調整額	△66,031	42,135
法人税等合計	△45,867	60,316
四半期純損失(△)	△399,163	△84,256
非支配株主に帰属する四半期純利益	218	162
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△399,381	△84,419

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 2020年３月１日 至 2020年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 2021年３月１日 至 2021年８月31日）
四半期純損失(△)	△399,163	△84,256
四半期包括利益	△399,163	△84,256
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△399,381	△84,419
非支配株主に係る四半期包括利益	218	162

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2020年３月１日 至　2020年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2021年３月１日 至　2021年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△445,031	△23,940
減価償却費	111,969	89,108
減損損失	83,619	―
株式報酬費用	2,383	1,686
助成金収入	△5,002	△201,960
受取利息	△2,499	△804
支払利息	6,524	10,307
固定資産除却損	1,353	0
固定資産売却損益（△は益）	―	△449
店舗閉鎖損失	18,258	8
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3,103	△3,863
賞与引当金の増減額（△は減少）	△348	967
たな卸資産の増減額（△は増加）	52,453	△14,591
仕入債務の増減額（△は減少）	△3,432	35,175
未払金の増減額（△は減少）	△49,507	△31,671
未払消費税等の増減額（△は減少）	△87,267	32,253
その他	△66,798	59,332
小計	△386,428	△48,441
利息の受取額	521	174
助成金の受取額	5,002	169,380
利息の支払額	△7,493	△6,550
法人税等の支払額	△49,143	△19,005
法人税等の還付額	―	12,456
営業活動によるキャッシュ・フロー	△437,542	108,012
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△47,688	△37,159
無形固定資産の取得による支出	△850	―
有形固定資産の売却による収入	20	495
貸付けによる支出	△6,995	△6,120
貸付金の回収による収入	32,043	21,470
敷金及び保証金の差入による支出	△2,039	△6,480
敷金及び保証金の回収による収入	13,640	12,619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,868	△15,173
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,900,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△519,512	△588,844
配当金の支払額	△59,656	△143
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,320,831	411,012
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	871,420	503,851
現金及び現金同等物の期首残高	568,804	911,608
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,440,225	1,415,459

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウィルス感染症の影響に関する会計上の見積り）

前連結会計年度の有価証券報告書において、追加情報に記載した新型コロナウィルス感染拡大の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。